

仕様書

1. 件名 水道検針用ハンディターミナル機器購入
2. 納入期間 契約締結日から令和7年9月30日(火)まで
3. 納入場所 赤磐市役所 上下水道課内
4. 業務内容 水道検針用ハンディターミナルを調達する。
5. 水道検針用ハンディターミナル機器数量
機器の指定は以下の表のとおりとする。

項番	用途	メーカー	品名	型式	仕様	数量	メーカー名	保守対象
1	ハンディターミナル	Canon	ハンディターミナル	6613B012	キヤノン ハンディターミナル プレア GT-31X	20	キヤノンMJ	スポット保守
2		Canon	バッテリーパック	1179A047	キヤノン バッテリーパック HB-402	20	キヤノンMJ	有償交換
3		Canon	ロールペーパーホルダアタッチメント	1204A051	キヤノン ロールペーパーホルダアタッチメント HA-31	20	キヤノンMJ	有償交換
4		Canon	ロールペーパーホルダ	1201A018	キヤノン ロールペーパーホルダ RH-2	20	キヤノンMJ	有償交換
5		Canon	キャリングケース	1202A054	GT-31RH対応キャリングケース	20	キヤノンMJ	有償交換
6		Canon	SDカード	1198A018	SDカード 1GB for HT	20	キヤノンMJ	有償交換
7		Canon	チャージャー	1176A036	キヤノン バッテリーチャージャー CH-40II N(本体充電ケーブルなし)	20	キヤノンMJ	有償交換
8		Canon	光コミュニケーションユニット	1172A025	キヤノン 光コミュニケーションユニット OC-6L	2	キヤノンMJ	有償交換
9		Canon	集合充電器 BB-41II	1703B016	集合充電器 BB-41II	2	キヤノンMJ	有償交換

6. 水道検針用ハンディターミナル機器諸元

キヤノン製GT-31X【機種指定】

処理装置本体	全般	以下の機能等を有したハンディターミナルを採用すること。 ・プリンター体型端末 ・独立10キーボード ・感圧式タッチパネル
	CPU	ARM Cortex-A8 1GHz相当以上
	OS	Microsoft Windows Embedded Compact7
	メインメモリ	RAM512MB以上、FLASHまたはROM512MB以上
	補助記憶装置	SDカード*1スロット SDHC対応、Max32GB
表示部	素子	透過型3.5型 TFTカラー液晶(バックライト付)
	表示ドット数	240×320ドット
	表示文字種	JIS第1・第2水準漢字、IBM拡張漢字フォント、数字、アルファベット、カナ、記号、およびユーザー定義文字
	その他	バックライト輝度調整機能
入力部	タッチパネル	アナログ式プラスチックタッチパネル
	キー	テンキー含め22キー以上
	その他	10キー部LED照光機能、手袋をしたまま操作可能な事

プリンタ部	印字方式	サーマルドットライン方式
	形状	本体一体型
	印字フォント	MSゴシック、MS明朝、平成明朝体W3/W7、メイリオ
	印字幅/用紙幅	72mm/80mm
	用紙	単票(1P、2P)紙、連帳用紙(ファンフォールド紙)に対応している事。
	その他	オートローディング、ペーパーセンサー、印字濃度自動補正、裏面マークセンス、印字位置補正機能を有する事。
電源	主電源	充電式リチウムイオンバッテリー、着脱可能である事。予備バッテリーに交換できる事。
	運用時間	11時間以上
耐環境性	防塵・防滴	IP54準拠(プリンター部除く)以上
	動作温度・湿度	温度 -10~50℃、湿度 5~90%RH
	落下衝撃	1.5m コンクリート落下:動作保証
セキュリティ	認証機能	パスワード以外に認証機能があること

【周辺機器・消耗品】

周辺機器	集合充電器	同時に6個以上のバッテリーが充電できること
	通信ユニット	通信ユニットでPCと通信ができ、IPアドレスは通信ユニットに保持できること
消耗品	予備バッテリー	電圧7.2V/2,800mAh以上
	SDカード 1GB	上記仕様のハンディターミナルで問題なく動作すること
	バッテリーチャージャー	上記仕様のハンディターミナルで問題なく動作すること
	ロールペーパーホルダー	ロールペーパーホルダーおよび取付用アタッチメントを調達すること
	キャリングケース	背面にハンドストラップ、ネックストラップが付くこと ケースを装着したまま通信ユニットが使用できること

7. 検針処理機能

項	業務名称	機能名称	仕様条件	備考
1	検針処理	ハンディ検針	指針に必要なデータをパソコンからハンディターミナルに転送でき、検針データのバックアップが行えること。	
2			検針順路の範囲指定をすることができ、そのデータをハンディターミナルに送信できること。	
3			休止や閉栓の水栓でもメータがある場合は、ハンディターミナルで検針が可能なこと。また、検針した内容が料金システムにも検針データとして保存され照会が可能なこと。	
4			ハンディターミナルへ送信対象外とする未検針理由を選択できること。	
5			ハンディターミナルはメーター指針の使用量入力、料金計算(自動計算)、水道検針票出力(使用水量、使用料金、口座振替済のお知らせなど)の3段階で操作が行えること。	
6			ハンディターミナルはメーター指針の入力と同時に料金の自動計算を行い、使用者へ水道検針票が即時に印刷発行できること。	
7			ハンディターミナルで入力情報の訂正、検針票出し直しができること。	
8			ハンディターミナルで水栓番号、メーター番号、検針順序での検索ができること。	
9			ハンディターミナルにて指針入力を選択したときに、最後に処理した次の未検針使用者を表示するか、未検針使用者の先頭を表示するか設定変更できること。	
10			ハンディターミナルで検針票印字後そのままの状態にするか、次の未検針データを自動表示するか設定変更できること。	
11			ハンディターミナルで未検針の一覧表示が可能で、選択すると検針画面に遷移できること。	
12			ハンディターミナルで合計件数、検針済件数、未検針件数を確認できること。	

13	検針処理	ハンディ検針	ハンディターミナルで検針員コードの変更が可能なこと。	
14			ハンディターミナルで、検針済みで検針票未出力の使用者のみ表示が可能で、検針画面に遷移する事なく検針票の印刷が行えること。	
15			ハンディターミナルの故障に備えて、操作と同時にデータをメモリーカードに二重書きできること。	
16			ハンディターミナルに格納されているデータをメモリーカードに退避保存できること。また、メモリーカードに格納されているデータをハンディターミナルに回復することができること。	

8. その他 履行期限の延長は認めないこととする。
 その他不明点がある場合は、双方協議の上誠意をもって解決すること。